

ご案内に応え **再取組です** 世界遺産・白神山地を背景に能代港から総計15,000発! 東北では唯一「3尺玉」を

打ち上げることで有名な『能代の花火』を絶好位置のテーブル付椅子席で特別観賞!

生活クラブ スタッフ 提案の旅 伊藤 望(会報) **秋田・大館の名物農家お母さんから郷土料理を学び、『能代の花火』** **イヤホンガイド付**

特別席観賞! ~ 楽しみながら学び、体験する青森&秋田満喫! 3日間

昨年・昨年と大好評をいただきましたので、体験・食事等を一新して再企画しました!

十和田ホテル(1泊目) 80名もの宮大工による総秋田杉造りで昭和14(1939)年に開業。木造3階建てでどの客室からも**十和田湖を眺望**することができます。本館は国登録有形文化財指定を受けていて、特に**吹抜をもつ玄関ホール**は圧倒的で重要文化財指定を受けていて、「秋田杉の十和田ホテル」を来訪者に印象付けています。



本館玄関は重要文化財です!

森岳温泉ホテル(2泊目) 源泉掛け流しで日本屈指の強塩泉が自慢の地元密着型の温泉ホテルです。昭和27年、八郎湯のすぐそばで石油採掘中に田んぼの中から突然湧き出したそうで、遠くから湯治客が多く訪れるそうです。また夕食は普通の和食コースのほか、韓国出身スタッフが作る**本場韓国焼肉コース**が特に人気です!

八甲田ホテル(1日目昼食) 十和田八幡平国立公園の北部、ブナ林に囲まれた山間部にある一軒宿ホテルで、完全木造の洋風ログハウス建築のリゾートホテルです。1991年オープン、木造の重厚なエントランスや館内に多く展示されている棟方志功の作品等が特徴的です。今回はこちらで**フレンチのコースランチ**をいただきます。

八甲田ロープウェー(1日目) 100名乗りの大型ゴンドラが標高670mから1,320mまで標高差650mをわずか10分ほどで結んでいます。



絶景の八甲田ロープウェー

農家民宿(いち林) 石垣一子さんの料理教室(2日目昼食) 秋田県大館市でリンゴ農家を営む石垣一子さんは地域の農家のお母さんから総勢100名で農産物直売所の設置運動を展開して直売所「陽気な母さんの店」をオープンし株式会社化までした起業家で地元では知られた存在です。「農泊」が定着するずっと前の2000年代前半から「もっと農家のことを知ってもらいたい」、「生産者と消費者の溝を埋めたい」という思いで活動を始め、農家民宿「いち林」も経営しながらリンゴの収穫や稲作等の農業体験、郷土料理作り、そば打ち体験等も主催されています。今回は「いち林」にて郷土料理体験として「きりたんぼ鍋」を皆さんで作って昼食にする予定です。

かねゆう 能代市旧料亭金勇(2日目)

初代金谷勇助氏が明治23(1890)年に創業した「**米都**」能代を象徴する建物で**秋田県屈指の料亭**でした。現在の建物は昭和12(1937)年に二代目金谷勇助氏によって建て替えられたもので、平成20年まで料亭として使われていました。現在は能代市に寄贈され国登録有形文化財となっています。



能代の象徴・旧料亭金勇

男鹿水族館GAO(正式名・秋田県立男鹿水族館)(3日目)

2004年に新装オープンした海岸線に立つ中規模水族館で、魚の展示(秋田の県魚・ハタハタに特化した展示あり)のほか、**シロクマ、アザラシ、アシカ、ペンギン**等の動物の展示も充実しています。特にシロクマは昨年末に子どもの出産に成功するなど特に人気があります。

入道崎(3日目) 大館能代空港に行く前に**男鹿半島最北端**で絶景の入道崎に立ち寄り散策します。こちらのシンボル入道崎灯台は海と緑に囲まれた日本海を一望する台地の中央にあり、数少ない「登れる灯台」としても人気があります。

戸賀網元番屋(3日目昼食) 男鹿市戸賀漁港のすぐそばで漁師のお母さんたちが運営・調理・接客して土日祝日のみオープンする文字通り「**網元番屋**」のような漁師食堂です。

里山のカフェ ににぎ(3日目軽夕食) 男鹿の田んぼの真ん中にある古民家を改装した落ち着いた雰囲気のある**農家民宿兼カフェ**で、地元の食材を使った「だまこ餅」など男鹿の郷土料理もいただけます。大館能代空港に行く前にこちらで早めの軽い郷土料理の夕食をいただきます。

港まつり 能代の花火

世界遺産・白神山地を背景に能代港から大迫力のスターマインや尺玉・2尺玉、そして東北唯一の3尺玉!の連続打ち上げなど総計15,000発を打ち上げます! また会場では本ツアーのために絶好のポイントにテーブル付の椅子席をご用意しています。なお会場へはホテルの送迎バスで直接移動しますので、一般的な花火大会ツアーのようにバスを乗り換えたり長距離歩いたりなどの面倒がなく、**疲れ知らずで安心**です!



農家民宿「いち林」代表と石垣一子さんから皆さまに郷土料理を伝授します!

旅行期間	2026年7月17日(金)~19日(日)		
旅行代金	2名様1室利用(お一人様) ※1名様1室追加代金20,000円(2泊)	248,000円	募集人員 16名様 (最少催行人員10名様)
宿泊ホテル	[1泊目] 十和田ホテル(和室または洋室(ツイン/シングル)) ※大浴場・露天風呂あり(温泉ではありません) [2泊目] 森岳温泉ホテル(和室または洋室(ツイン/シングル)) ※温泉ホテル(源泉掛け流し) ※露天風呂はありません		

1 羽田空港・第1ターミナル 9:00集合・10:05発予定 → JAL便 → 11:20青森空港着 → 甲山田 → 甲山田ホテルにてフレンチのコースランチ → 八甲田ロープウェー(標高1,320mの八甲田山・山頂駅付近からの絶景を堪能) → 山麓駅へ → 奥入瀬(おいらせ)渓流散策(約40分) → 秋田県 → 十和田湖畔 → 総天然秋田杉造り・登録有形文化財の「十和田ホテル」にチェックイン → 和洋食コースの夕食 食事:朝○昼○夕○ホテル → 十和田湖モーターボート遊覧 → 大館市 → 農家民宿「いち林」代表・石垣一子さんからお話を伺い、郷土料理「きりたんぼ鍋」作り体験&昼食 → 能代市 → 国登録有形文化財「旧料亭金勇」見学

2 三種町 → 源泉掛け流しで日本屈指の強塩泉が自慢の「森岳温泉ホテル」にチェックイン → 早めの夕食(本場韓国焼肉コース) → ホテルの送迎バスにて「能代の花火 会場へ 絶好位置のテーブル付椅子席にて花火観賞(19:30~21時頃予定) → ホテル送迎バスにてホテルへ食事:朝○昼○夕○ホテル → 男鹿市 → 地元産の無添加食品が充実していることで人気のある「道の駅おがなまはげの里オガレ」買物 → 「男鹿市なまはげ館」見学 → 戸賀漁港 → 「戸賀網元番屋」(魚貝料理の昼食) → 「男鹿水族館GAO」見学

3 男鹿半島最北端、絶景の「入道崎」散策 → 「里山のカフェ ににぎ」(早めの郷土料理の軽夕食) → 大館能代空港18:45発予定 → ANA便 → 20:05羽田空港・第2ターミナル着・解散 食事:朝○昼○夕○

- 添乗員/同行します
- 食事/朝食2回・昼食3回・夕食3回
- 集合場所/羽田空港 第1ターミナル ※日没時刻:19:05頃
- 交通機関/航空機(往路JAL便/復路ANA便)、中型バス(予定運行会社:能代観光バス)

コース番号:11-8042-0043